



支援部だより

宮城県立気仙沼支援学校
校内支援だより 第4号
令和7年6月 9日発行
文責：支援部 小野寺由

○居住地校学習について

宮城県では、支援学校小・中学部在籍のお子さんに対して、居住地の小・中学校との交流及び共同学習（居住地校学習）を行っています。地域で共に学び、相互理解を深めることを目的とし、また、特別支援学校に通う児童生徒にとっては、地域とのつながりを持ち、地域社会の中で積極的に活動していく素地づくりも目的としています。

今年度も、相手校に出向いて交流する「直接交流」を中心に、お便りや作品のやりとりなどの「間接交流」も、御家庭の要望に応じて行い、交流をすすめていきたいと思えます。すでに相手校との打合せも始まっていますので、実施予定日の御相談をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



*「支援部だより」は、気仙沼支援学校ホームページで、カラーで御覧いただけます。

○小学部棟手前の廊下壁面に、居住地校学習の様子を掲示してあります。来校されたおりに、ぜひ御覧ください。

○スクールカウンセラーさん来校

先月5月19日（月）に、1回目のSC（スクールカウンセラー）さんの来校がありました。カウンセリングは、児童生徒はもちろん、保護者の方も御利用できます。次回の来校は6月13日（金）になります。御希望がある場合は、早めに担任にお知らせください。



学校の掲示板



今回の掲示板紹介は、小学部と高等部です。小学部は児童の作品、高等部は生徒が掲示板の飾り付けをしました。（次回は中学部と保健室の掲示板を御紹介します。）